

佐々木 亮 (ヴィオラ)
Ryo Sasaki, viola
第6回東京国際ヴィオラコンクール第1、2、3位入賞者 (ヴィオラ)
Prizewinners of the 6th Tokyo International Viola Competition, viola
神谷未穂 / 川又明日香 (ヴァイオリン)
Miho Kamiya / Asuka Kawamata, violin
三宅 進 (チェロ)
Susumu Miyake, cello
草 冬香 (ピアノ)
Fuyuka Kusa, piano

チケット (全席指定)
2月12日 発売予定
一般 ¥3,500
U25 ¥1,500

U25は2000年以降生まれの方限定のチケットです。当日、生年を証明できるものをご持参ください。

- ・宮城野区文化センター
- ・駒崎
- ・イープラス
インターネット <https://eplus.jp/>
店頭 ファミリーマート (マルチコピー機)
- ・チケットぴあ
インターネット <https://t.pia.jp/>
店頭 セブン-イレブン (マルチコピー機)

TOKYO INTERNATIONAL VIOLA COMPETITION

VIOLA SPACE 2025 SENDAI

ヴィオラスペース2025仙台
第6回東京国際ヴィオラコンクール入賞記念ガラ・コンサート
2025年6月5日 19:00開演 [18:30開場] | 宮城野区文化センター PaToNa ホール
Thursday, 5 June, 2025 at 19:00, PaToNa Hall, Miyagino Ward Cultural Center City of Sendai

主催: 東京国際ヴィオラコンクール実行委員会 ●特別協賛: NTTファイナンス株式会社 / NTT-TCリース株式会社 ●協賛: 中日本高速道路株式会社
●助成: 一般社団法人 東京倶楽部 / 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション ●協力: 株式会社フジテレビジョン ●後援: 外務省 / 文化庁 / 公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団 / 河北新報社 / tbc東北放送
仙台放送 / khb 東日本放送 / Date fm / 朝日新聞社仙台総局 / 毎日新聞仙台支局 / 公益財団法人 仙台市民文化事業団 / 国際ソング26地区仙台Iソングクラブ ●制作協力: HAL PLANNING ●制作: テレビマンユニオン

NTTファイナンス NTT-TCリース

それは、
にんげんを
奏てる楽器だ




VIOLA SPACE 2025 SENDAI

ヴィオラスペース2025仙台 第6回東京国際ヴィオラコンクール 入賞記念ガラ・コンサート

プログラム | Programme

- ハイドン: ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 第1番
へ長調 Hob. VI:1より 第1楽章
Joseph Haydn: String duo no.1 in F major, Hob.VI:1, 1st movement
神谷未穂 (ヴァイオリン) 佐々木 亮 (ヴィオラ)
- ヴィエニャフスキー: 夢
Henryk Wieniawski: Réverie for viola and piano
佐々木 亮 (ヴィオラ) 草 冬香 (ピアノ)
- ヒンデミット: ミニマックス より 第1、2楽章
Paul Hindemith: Minimax for string quartet, 1st and 2nd movements (1923)
神谷未穂 / 川又明日香 (ヴァイオリン) 佐々木 亮 (ヴィオラ) 三宅 進 (チェロ)

プロフィール | Profiles

<p>佐々木 亮 (ヴィオラ) Ryo Sasaki, viola</p>  <p>東京藝術大学卒業。1991年現代音楽演奏コンクールにムーサ弦楽四重奏団として優勝。1992年東京国際室内楽コンクール第2位。在学中に、安宅賞を受賞。卒業後、ジュリアード音楽院に奨学生として入学。アスペン音楽祭、マルボロ音楽祭に参加。内田光子、ヒラリー・ハーン、ナージャ・サレルノ、ソネンバーク、リン・ハレルらと共演。ドロシア・ディレイ、川崎雅夫、フェリックス・ガリアラに師事。2004年NHK交響楽団入団、08年より首席奏者。東京クライス・アンサンブルのメンバー。桐朋学園、洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて教鞭をとる。</p>	<p>神谷未穂 (ヴァイオリン) Miho Kamiya, violin</p>  <p>桐朋学園大学、ハノーファー国立音楽大学、同大学ソリストクラスをそれぞれ首席卒業。2019年国立高等音楽院最高課程修了。仙台フィルハーモニー管弦楽団、千葉交響楽団コンサートマスター、宮城学院女子大学特命教授、公益財団法人 音楽の力による復興センター・東北理事、デュオ・プリマ、アンサンブル・マレッタ、クワテール・ディゼール、Quartet PaToNa、仙台ジュニアオーケストラ講師などで活動。宮城県芸術選奨受賞。最新CDアンサンブル・マレッタ「シューベルト幻想」、「マラン・マレー 異国組曲」が高野を得ている。</p>	<p>川又明日香 (ヴァイオリン) Asuka Kawamata, violin</p>  <p>3歳からヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科、上野学園大学音楽学部を経て、ジュネーヴ高等音楽院修士課程ソリストコース修了に際しMaggy Breittmayer賞を受賞。第2回仙台国際音楽コンクール審査委員特別賞。第37回茨城県新人賞受賞。2019年11月NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部〈無言館・折り〜戦後75年 戦没画学生慰霊美術館から〜〉」に出演。これまでにヴァイオリンを原田幸一郎、矢部達哉、ミハエラ・マルティンに師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。</p>
---	--	--


ヴィオラスペース2025仙台は、第6回東京国際ヴィオラコンクールの入賞者のお披露目の特別企画です。ヴィオラスペースの活動の一環として2009年に創設された当コンクールは、以後3年に1度開催され、アジア、太平洋地域唯一のヴィオラ単独の国際コンクールとして着実にその評価を高めてきました。若手ヴィオラ奏者の登竜門として世界中から注目され、今回は109名の若きタレントの応募がありました。その中から、第1次、第2次、セミ・ファイナル、ファイナルを勝ち抜いた3名をご紹介します。審査委員長でありヴィオラスペースのプログラミング・ディレクターである佐々木亮がヴィオラスペース仙台公演に初出演します。加えて仙台フィルハーモニー管弦楽団のメンバーも賛助出演し、華やかなガラ・コンサートとして開催します。

- チハラ: 4つのヴィオラのためのコンチェルト・ピッコロ
Paul Chihara: Concerto piccolo for four violas (2007-11)
- ドヴォルザーク / 佐々木絵理編曲:
交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」より 第2楽章
Antonín Dvořák (arr. Eri Sasaki): Symphony no. 9 in E minor, op. 95 "From the New World", 2nd movement (1893 / arr. 2019)
- 佐々木 亮 / 第6回東京国際ヴィオラコンクール入賞者3名 (ヴィオラ)
- 他、当日発表

ヴィオラスペース 2025 vol.33 第6回東京国際ヴィオラコンクール

2025年5月23日~6月1日 | 桐朋学園大学 / 日本製鉄紀尾井ホール
第1次審査 / 第2次審査 / セミファイナル / ファイナル
ライブ・アーカイブ配信予定。コンクールの審査の様態を御覧いただけます!

<https://tivc.jp/>



会場アクセス

宮城野区文化センター PaToNa ホール

JRでのおいでの方
・JR仙台駅から石仙線下り方面行きで6分、陸前原ノ町駅下車徒歩1分。

バスでのおいでの方
・仙台市営バス、仙台駅前50・51番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分
・宮城交通バス、仙台駅前50番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分

ご来館の際はなるべく公共の交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いします。

お問い合わせ

東京国際ヴィオラコンクール運営事務局

T150-0001
東京都渋谷区神宮前5-53-67
コスモ青山 South 棟
特設テレビマンユニオン内
電話: 03-6418-8617

音楽をとおして、豊かな文化を未来へ、世界へ
私たちはヴィオラスペースを
応援しています

NTTファイナンス NTT-TCリース

